

# 新年明けましておめでとうございます 常不輕菩薩の生き方に切り替えよう

【1月2度の御金言】 いまだ日蓮ほど法華經のかたうどして、国土に強敵多くまうけたる者なきなり。まづ眼前の事をもって日蓮は閻浮第一の者とするべし。

『撰時抄』(283頁)

## 法華講信条

- 1, 謗法嚴戒の信仰を貫こう。(信心)
- 1, 行学絶へなば仏法はあるべからず。(行学)
- 1, ただ一言でも妙法を伝える勇気を持つよう。(破邪顕正)
- 1, どんなことがあっても憶持不忘の信心を貫こう。
- 1, 現世利益絶対否定の信心をしよう。(示教利喜)
- 1, 成仏大願、菩提心堅固の精進をしよう。
- 1, 御題目を唱える為にこそ生まれてきた自覚を持つよう。
- 1, 噂に流されない、人に媚びへつらわない自立した信心をしよう。
- 1, 妙法聞法の縁を大切に求道の信心をしよう。

1991年2月13日掲揚

## ☆ 行学絶へなば仏法はあるべからず。(行学)

誰もが、おぎゃあと泣いて、この世に生まれ出て来ました。見るもの、聞くもの、全てが初めてで、何かと比べる事も、疑う事も、迷うことも無く、何が何だか分からぬまま、口の前に来たオッパイを、旨いまずいの判断も無く何が何だか分からないまま口に入れゲップが出るまで飲み、御腹が一杯になれば眠るを繰り返し成長し、オッパイを卒業して御飯を食べる様になり、育って来ました。物心がつく迄、オッパイが何か、御飯が何かも分からず、与えられるまま、与えられるのが当たり前だと思って生活をして来ました。

日蓮大聖人は、南無妙法蓮華經の法は、オッパイと同じで、本人がその価値、成分が分からなくても、本人の滋養になり、命を繋ぎ、心身の為になり成仏出来ると説かれます。意味が分かっても分からなくても、その力は平等に同じだと言うのであります。空気や水の成分を知らなくても、空気や水は常に平等に私達の生命を支えてくれているのと同じであります。

しかしながら、自分が子供を産んで育てる親になった時には、オッパイが何か、食事の栄養素、バランスが何かを知らないでいたら、子供の身体がバランスを崩して、病気になったり、正常な成長が出来ないで、運動が出来ない、仕事に限定されるような人生を歩まなければならないようになってしまうのであります。嫌いな物でも、これは、タンパク質だから、これはビタミンだから、病気になりにくい体の為に、嫌いな食べ物でも食べなくてはいけない、好きな物だけ食べる偏食はいけないと教えます。食品は、身体の中で平等に効果を発揮してくれます。しかし、知って食べるのと、知って食べさせるのと、知らないで食べるのと、知らないで食べさせるのとでは、長い年月で違いが出て来るのであります。日蓮大聖人は、「今日蓮が唱える南無妙法蓮華經の御題目は前代に異なり、自行化他にわたりて、南無妙法蓮華經の御題目なり。」と示され、日蓮大聖人以前の法華經を説き示した伝

教大師最澄はじめ、多くの先師は、皆自行の為だけの南無妙法蓮華經の御題目だけだった、日蓮の説く南無妙法蓮華經の御題目は自分の成仏も他の生命の成仏も即同時に願う、一切衆生平等成仏の南無妙法蓮華經の御題目であると説かれているのであります。南無妙法蓮華經の御題目は誰にも平等の成仏という成分が中味です。その事を知らなくても、その功德は同じです。しかしながら、南無妙法蓮華經の法とは何なのか、日蓮大聖人は、どのような生涯を送り、南無妙法蓮華經の行者として生きられたかを知る事によって、信心の喜びを知り、南無妙法蓮華經の法の大切さを知り、自分だけでなく、子や孫や友人知人に伝えて、一切衆生平等成仏の南無妙法蓮華經の法宝を自分だけの物として終わらせないで、全ての生命の法宝として共有していかなければならないのであります。その為には、少しでも一つでも南無妙法蓮華經の法を学び、信心の心を深く、喜びを感じる事の出来る信心をして下さい。

行学の心が無くなれば、自分の心の中に仏法は無くなってしまいます。仏法が無くなるという事は成仏も無くなるという事であります。御寺に参詣して学ぶか、参詣出来ないなら自分で学び、分からない事は電話でも手紙でもメールでも何でも良いです。何しろ学んで、自分が何の信心をしているのかを知る努力をして下さい。

☆ 新しい年も旧年同様、コロナ感染の危険にさらされる年になります。息苦しいですが忍耐強く、感染拡大の可能性を抑える為、マスク、手洗い、人ごみを避ける等々の基本を守って生活して下さい。どんなに息苦しくても、新しい年を迎えて、南無妙法蓮華經の法をを根本とした清々しい新たな気持ちで、旧年に感謝し、新年に希望を抱いてスタートしましょう。そして、世界の人々が、同時に同じ、死と背中合わせの災厄に直面している、この時代の中から、自分達は何の為に生まれて来たのか、何を根本に、どう生きなくてはいけないのかを考えて下さい。病気が治る、御金が儲かる、悩みが無くなる等々の嘘で固めた現世利益が信仰ではありません。全ての生命を変毒為薬する十界互具の成仏を説く妙法を信仰する事こそが本当の信仰なのであります。

コロナと鬼ごっこをしているだけの生き方では無く、この試練の経験から真実の法真実の価値を掴まなければいけないはずであります。